

＼オンライン開催／

権利ベースで私たちの活動を見直すと ～セーファーでリスペクトフルな市民活動を目指して～

0～3000円
スライディング・
スケール制

2024年 **3.9 (土)**
14:00-17:00
オンライン (zoomミーティング)

概要

「市民社会スペース（＝市民が自由に言論や活動を展開できる社会の活動領域）が守られている」ということは、市民活動に関わる人々やともに行動する人々の尊厳や権利が守られ、市民的・政治的権利が十分に満たされている状態であるといえるでしょう。

しかし、政策に対する異議申し立てや少数者の権利を守る要素を含む市民活動においては、政府や企業、社会一般から圧力を受けることも少なくありません。また、ソーシャルメディアなどの登場によって、市民活動に関わる個人がターゲットとなり、オンライン上での集中攻撃や権利侵害を受けるケースも増えていきます。

このイベントでは、市民活動に関わる皆さん自身が、守られるべき尊厳と権利があることを認識し、リスクに対してどのように備え、自らの認識や行動をアップデートすることができるのかを考えます。後半のワークショップでは、市民活動に対する攻撃的な言葉の背景にあるものを分析することで、対話と議論のヒントをつかみ、次の行動を考える機会を設けます。市民活動の分野、経験、活動スタイルを越えて、参加者同士がフラットに話し合い、お互いの知見やノウハウを共有するきっかけとします。

対象

市民活動団体に関わる方、NGO・NPO職員等
＊ユース、市民活動に関わる学生さんもお気軽にご参加いただけます＊

ファシリテーター



栗本知子



NPO法人アジア太平洋
資料センター (PARC)
事務局スタッフ



近藤牧子

認定NPO法人開発教育協会
(DEAR)
副代表理事

お申し込み方法

 <https://nansis2024.peatix.com/view> 



Peatixよりお申込みいただけます。
URLまたは左記のQRコードを読み取り、
申込フォームに必要事項をご記入ください。
後日、参加URLをお送りいたします。
お問い合わせはPeatix内「主催者へ連絡」より

主催：市民社会スペースNGOアクションネットワーク (NANCiS)
協力：あどぼ・していずんプロジェクト (あどぼの学校)、Nピボ

申込×切：3/8 (金) 18:00